

通常↓

●香りは、中の油分が完全に揮発するまで(数年～数十年)持ちます。油分がにじみ出る表面にホコリなどが付着しやすいため、そうなったら紙ヤスリでみがくなどすると、ほのかな香りがよみがえります。腕輪など装身具ならば、身につけている間に人肌でほどよく温められて香ってくるはずです。こするなどして温めてもよいでしょう。どうぞ長く大事にお使い下さい。

●製材や製品加工の際に出た削りカスや粉末は丁寧に集められ、てっ�ん・枝・根部と同様にオイルを取り出したり、お線香の材料に使われます。端材(はざい)は小物用となりますが、大きなものは出にくいため、同じ背丈の彫り物でも厚みのあるほうは価格が倍近く、長さのあるペーパーナイフや扇なども割高です。

●他国産の白檀などに香りオイルをつけた偽物にご注意。(そりゃあ、たしかに白檀だ?!)

インドで加工したから、インド白檀製品♪ それっぽく塗ったから、赤白檀☆
重さたっぷり、油分の証！（鉄の棒いれちゃ、軽くはないさー…。）



白檀の生態

半日陰で水はけの良い肥沃な湿った土壤を好みます。最低気温が十五度以上必要ですので日本では温室でないと育ちません。また半寄生植物ですので発芽後一年間は自生しますがその後は寄生根を出して他樹の根に寄生し水分やミネラルを得なくては枯死します。モクマオウ、インドセンダン、ビルマゴウカン、タイワンニンジンボク、アカシア類などの寄主が近くに生えていないと育たないうえに雌雄異株なので、栽培が大変困難で、年々入手がしにくくなっています。

※ 株式会社グリーンファーム様のHP・白檀グッズの項より抜粋。

サンダルウッドは非常に深くゆっくりしたゆらぎを持っていて、心を鎮静させ、和を保たせ、バランスをとる作用があります。…感情をその暖かい、木のような匂いに包み込むのです。…神経性の意気消沈、不安、ストレス、狂騒状態にある人に用いられます。…内面的なストレスの様々な段階で、緊張緩和と解放が起こるので。

サンダルウッドの香りには**フェロモン効果**があり、昔から多くの女性がその香りに誘われたものです。…すなわちサンダルウッドは男性の脇の下の汗と似ていて、意識はなくても、効果のある**エロティックなシグナル(フェロモン)**を異性に発散するようです。

インドのヨガの体系では、サンダルウッド精油は生殖器官と精力をつかさどる最下部の根のチャクラになぞらえているといわれますが、同じく最も高等な**知恵と悟り**をつかさどる最上部のエネルギー中枢にも割り当てられています。サンダルウッド精油はすべての煩惱を克服した人間の輝きであり、質の高い悟りをひらいた肉体である"絶妙な肉体"の匂いであるとされます。

『天の香り』(有)あむすく発行 スザンヌ・フィッシャー・リティ著 手塚千史 訳より



SANDAL WOOD
CHANDAN